

# YASUJI OHAGI GUITAR RECITAL

## プロフィール 大萩康司 Yasuji Ohagi (ギター)

高校卒業後にフランスに渡り、パリのエコール・ノルマル音楽院、パリ国立高等音楽院で学ぶ。1998年、ギター国際コンクールとして世界最高峰とされるハバナ国際ギター・コンクールにて第2位及び審査員特別賞(レオ・ブローウェル賞)を受賞。2002年から4年間、イタリアのシエナで開かれるキジアーナ音楽院でオスカー・ギリアに師事し、4年連続最優秀ディプロマを取得。

2003年に行ったワシントン・ケネディ・センターでの初公演は、インターネットにより全世界に同時配信された。2005年にはキューバの音楽見本市「CUBADISCO 2005」にクラシック・ギタリストとしては日本人で初めて招聘され、キューバ国立交響楽団(セナイダ・ロメウ指揮)とアランフェス協奏曲を演奏し、大成功を収めた。2006年にはコロンビアのボゴタで開催された「コンペンサル・ギターフェスティバル」に招聘され、ソロ・リサイタルが熱狂的な支持を得た。2007年韓国、2008年台湾でのリサイタルも実現。

2010年にはキューバにてオーケストラ・シンフォニカ・ナショナル創立50周年の記念コンサートに招聘され、ピアソラ「ギターとバンドネオンのための二重協奏曲」を演奏し、好評を博した。同年、フルート、ヴァイオリンとのトリオで国際交流基金によるカナダ5都市ツアーに参加したほか、上海でのギター・フェスティバルにも招聘された。また、台湾ではロドリゴ「アンダルシア協奏曲」、レオ・ブローウェル「ジスモンチアーナ」を披露するなど、世界各地に活躍の幅を広げている。

ジャズ・ギタリストとの共演や、舞踏家とのコラボレーションなど、ジャンルを超えた活動を展開し、メディアへの露出も多く、NHK「トップランナー」「スタジオパークからこんにちは」やTBS「情熱大陸」、テレビ朝日「題名のない音楽会」、TX「たけしの誰でもピカソ」等にも出演。

2014年、モスクワのチャイコフスキー・ホールで開催されたギター・ヴィルトゥオーゾ・フェスティバル、台湾国際ギターフェスティバル、コロンビアのボゴタで開催されたコンペンサル・ギターフェスティバル、さらには日本・キューバ国交400年記念事業として行われたハバナ市のホセ・マルティ劇場での公演などにソリストとして参加した。

2015年セイジ・オザワ松本フェスティバルではサイトウ・キネン・オーケストラの一員としてバルリオーズのオペラ「ベアトリスとベネディクト」を演奏、2015年から3年にわたってハクジュホールで行ったセルフプロデュース「ギターと声」で波多野睦美との共演によるカステルヌオヴォ=テデスコ「プラテロとわたし」全曲演奏(2016)や権代敦彦作曲「愛と死」のヴォーカルアンサンブル「ヴォクスマーナ」との共演による世界初演(2017)は記憶に新しく、その活動は多岐に渡る。

これまでに18枚のCDおよび2枚のDVDをリリース。

新作はカステルヌオヴォ=テデスコの傑作「プラテロとわたし」の波多野睦美との全28曲録音、及びチェリスト宮田大とのデュオCD「Travelogue」。2020年には、演奏活動20周年を迎えた。

第6回ホテルオークラ音楽賞、第18回出光音楽賞受賞。洗足学園音楽大学客員教授。

大萩康司(Yasuji Ohagi) on Twitter <https://twitter.com/yasujiohagi>  
on Facebook <https://www.facebook.com/yasuji.ohagi?ref=bookmarks>



©Shimon Sekiya

### 新型コロナウイルス感染拡大予防対策ご協力をお願い

- 新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては公演の中止・延期となる場合がございます。最新情報は当館HP、SNSにてご確認ください。
- 入場お並びの際にソーシャルディスタンスをお取り下さい。
- 入場時は必ずマスクをご着用下さい。
- 入口設置のアルコールで手指の消毒を行って下さい。
- 入場時、非接触体温計での検温にご協力下さい。(37.5℃以上の場合、ご入場をお断りさせていただきます)
- チケットご購入時にお名前・住所・電話番号の確認をさせていただきます。
- 土足禁止のホールです。備え付けのスリッパ(消毒済み)をご利用下さい。ご希望の方には受付にて使い捨てスリッパ販売中。

生音が美しく響くドームホールと  
銘器カーノコレクションを所蔵する「ギターの大殿堂」

## 東京労音 ギター文化館

〒315-0124 茨城県石岡市柴間 431-35 TEL.0299-46-2457(10:00~17:00/水~日)

### ●公共交通機関のご案内

その① 各駅停車の旅を楽しみながらの場合、JR常磐線上野発11:12⇒羽鳥着12:59  
羽鳥駅改札出たら関鉄グリーンバスに乗車。13:05発⇒「ギター文化館入口」13:15着。  
降りるとすぐ目の前の丘の上に怪しげなドームホールが目に入ります。徒歩5分。  
お帰りは、16:36分のバスに乗って、羽鳥駅着16:50。バス運賃は、片道310円。  
駅前からタクシーもあります。羽鳥駅⇒ギター文化館まで、約2000円前後。

その② 特急ご利用の場合、品川発11:15のとときわ59号⇒石岡着12:25  
石岡駅からタクシーで約20分。3500円前後。  
石岡発各停12:54⇒羽鳥着12:59(1区間) 羽鳥駅から、または、をご利用下さい。

ギター文化館公式サイト <http://guitar-bunkakan.com>

運営／東京労音

